学校別実施内容一覧の見方

※ 前期選抜及び後期選抜では学力検査を実施します。

１　「学科」「募集」

(1)　「学科」欄には公立高等学校のすべての学校・学科を表示してあります。

(2)　「募集」欄は令和７年度入学者選抜の募集学級数です。令和８年度入学者選抜の募集学級数が正式に決定するのは、令和７年11月です。

(3)　　｝でくくられた学科は「くくり募集」を行う学科で、原則として、大学科で募集し、入学後に小学科に分かれて学習することになります。

２　前期選抜（自己推薦型選抜）

(1)　前期選抜を実施しない学校又は学科については、「前期選抜（自己推薦型選抜）」に関する欄（「募集枠％」～「実技検査」）が全て空白になっています。

(2)　「募集枠％」の欄の数字は、募集定員に対する前期選抜の募集人員の上限を比率で示しています。

(3)　「募集の観点」の欄は、各高等学校がどのような生徒に入学してほしいと考えているかを示したもので、この観点によって選抜が行われます。

(4)　「志願理由書」の欄は、各高等学校で用意した志願理由書にどのような内容を記入するかを示したもので、出願の際に中学校等を通して志望する高等学校に提出していただきます。

(5)　事前に提出された「志願理由書」の記載内容については、「調査書」及び「面接」の参考資料にします。

(6)　「面接」の欄は、面接の方法、主な内容及び時間等を示しています。

(7)　「作文（小論文）」の欄は、出題の方法、字数及び時間等を示しています。

(8)　小論文Ａは与えられたテーマに関して一つの論文として答える形式、小論文Ｂは与えられたテーマに関して論理的に構成されたいくつかの設問に答える形式です。

(9)　「実技検査」の欄は、検査の方法等を示しています。

３　後期選抜（一般選抜）

(1)　「志願理由書」から「実技検査」の欄は前期選抜と同様です。

(2)　「傾斜配点」の欄の教科及び数字は、実施する学校における配点に重み付けをしている教科とその倍率で、例えば「英 1.5」は英語が 150 点満点で選抜されるという意味です。

(3)　「第２志望」の欄の○印は、相互に第２志望での志願を認める学科で、第２志望で合格することもあることを示しています。なお、第２志望、第３志望を認める学科については「後期選抜における第２志望及び３志望の取扱一覧」にまとめています。

４　再募集

(1)　再募集は前期選抜及び後期選抜において募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。

(2)　記載方法は後期選抜と同様です。

(3)　再募集の志願理由書から実技検査欄については、後期選抜において実施する内容と同じかそれに準ずる場合には○印で省略してあります。

５　定時制課程及び定時制課程（多部制）

一覧の見方は、全日制課程とほぼ同じです。